

# 土木工事現場必携 平成 31 年 3 月版 の主な改定内容について

長野県建設部  
建設政策課技術管理室

## 1 土木工事現場必携（前回改定：平成 28 年 3 月）

### 【内容見直し】

- **共 1** 《公共土木工事の事務手順の概要》
  - 工事関係書類一覧表改正（再生資源利用（促進）計画・実施書の作成を原則 COBRIS 利用とする。）
  - 事務手順フロー（社会保険未加入対策、着手届の廃止、書類の簡素化に伴う改正）
- **共 2** 《安全対策と事故発生時の対応》
  - 長野県建設部等土木工事設計・施工審査会運営要領を掲載
- **共 3** 《建設工事における技術者制度》
  - 建設業法の改定に伴う技術者の専任、監理技術者が必要な金額の改正
  - 建設工事の種類別技術者資格要件の改正
  - 通知の掲載
    - ・主任技術者、現場代理人の兼任
    - ・主任・監理技術者の専任の明確化、現場代理人常駐義務の緩和
- **共 4** 《適切な施工体制の確保》
  - 施工体制把握要領の改正
  - 施工体制台帳の提出（交通誘導警備員、産廃処分は不要とする）
- **共 5** 《施工計画書》
  - I C T 活用工事実施方針ほか
- **共 6** 《工事材料》
  - 生コンスランプ値の改定
  - 溶融スラグ利用基準の制定
- **共 10** 《施工管理（工事打合せ、出来形管理）》
  - 建設工事における用地境界杭等の取扱い
- **共 12** 《建設副産物対策》
  - 3-3 再生資源利用[促進]（計画・実施）書 CREDAS 廃止と原則 COBRIS 使用とすることによる改正
- **発 2** 《施工条件明示》
  - 標準的な条件明示事項 最新版（H31.4）
  - 電子納品に係る実施要領 H31 改定版
- **発 5** 《工事成績評定要領》
  - 最新版（H30.4.1）を掲載